

榛原地域小中学校の概要一覧					
学 校	川崎小学校	細江小学校	勝間田小学校	坂部小学校	榛原中学校
成立・創立	明治22年(1889年)創立 1町4村が川崎町となることに併せて 静波尋常小学校と細江尋常小学校を合併	明治6年(1873年)に前身校設置 明治34年(1901年)独立	明治34年(1901年) 中・切山・勝田・静谷の4校を統合 (記念誌)	明治6年(1873年)創立 明治26年(1893年)現在地で開校	昭和46年(1971年) 川崎中・勝間田中・坂部中を統合
所在地	牧之原市静波1001番地1	牧之原市細江1260番地	牧之原市勝間588番地3	牧之原市坂部468番地1	牧之原市仁田100番地1
児童生徒数 (令和8年5月)	339人	379人	94人	113人	499人
校 区	静波、勝俣、道場、仁田を中心に、細江・白井・静谷の一部	細江を中心に、静波の一部	中、勝間、切山、勝田、静谷	坂部、坂口	川崎・細江・勝間田・坂部の4小学校区全域
教育目標 校訓	正しく 豊かに たくましく 重点目標:ふやそうハッピーつくろうハッピー	強く 正しく すこやかに 重点目標:仲間とともにぐんぐんのびる子	自分で考え 行動する子 重点目標:チャレンジ~きらりいっぱい~	心豊かで たくましい坂部の子 重点目標:夢中になって とともに取り組む子	こころざしを育てる(平成13年から) 建学の精神:自学・共励・鍛錬 重点目標:笑顔 チャレンジ ありがとう
校 章	 六角形の亀甲紋に「小」、榛原町の名の由来と言われる3枚の「榛の木」の葉が囲む意匠。昭和37年(1962年)制定。	 円形の輪郭内に「小」、囲むように校名を表す片仮名字を組み合わせた意匠。昭和26年(1951年)制定。	 勝間田氏の紋所である五弁状の剣片喰と中央の「小」を組み合わせた意匠。昭和36年(1961年)制定。	 茶の花とみかんの実を図案化した意匠。「勉学・気品・有為」を表す。昭和38年(1963年)制定。	 逆三角形に「中」と榛原町の名の由来と言われる3枚の「榛の木」の葉が囲む意匠。
校 歌	作詞:藤田まさと 作曲:古関裕而 昭和42年(1967年)制定	作詞:藤田まさと 作曲:堀内敬三 昭和36年(1961年)制定	作詞:藤田まさと 作曲:古関裕而 昭和45年(1970年)制定	作詞:新井賀作(校閲:伊藤泰吉) 作曲:半田愛次(校閲:山本正夫) 大正8年(1919年)10月30日制定	作詞:藤田まさと 作曲:古関裕而
	一 緑かがやく この道は 学びの庭に つづく道 心とこころ 肩と肩 みんな一つに 結ぶ道 ああ風薫る 風薫る校舎 川崎小学校 二 雪をいただき 清らなる 秀麗富士の すがたこそ 正しく強く たくましく 伸びる若木の 道しるべ ああ風薫る 風薫る校舎 川崎小学校 三 今日も明るく 健やかに 励めと訓す 師の笑顔 窓吹く風も やわらかく 明日の希望も かぎりなく ああ風薫る 風薫る校舎 川崎小学校 四 光ゆたかに ふりそそぐ 恵まれし里 わが郷土 郷土の誇り いつまでも 校旗の下に 誓い合う ああ風薫る 風薫る校舎 川崎小学校	一 風は希望の 夢のせて 学びの庭に わが肩に やさしく今日も 吹いている 強く正しく すこやかに 進めと今日も 呼びかける 細江細江 われらの細江小学校 二 釘ヶ浦辺に 寄せる波 郷土の歴史 そのままに 道ひとすじを 流れゆく 父母の歩みし この道に いま新しい 種をまく 細江細江 われらの細江小学校 三 清きいずみの わくところ 文化は栄え 町は富み 平和の光 いつまでも 校旗かざして さあいこう 泉は若き 生命から 細江細江 われらの細江小学校 四 この地この町 この校舎 導くよき師 よきおしえ おしえを胸に どこまでも 窓をひらいて 今日も見る 希望の道標 雪の富士 細江細江 われらの細江小学校	一 勝間田川の 岸づたい 高根の山の 丘づたい 緑が胸に しみるとき 学びの庭に 夢がわく われら われらの勝間田 勝間田小学校 二 剣かたばみの 校章を しのべばうかが 城の跡 歴史のおしえ 人の道 究めつわれら あすに立つ われら われらの勝間田 勝間田小学校 三 春には春の かおりあり 秋には秋の みのりあり 緑が胸に しみるとき 学びの庭に 夢がわく われら われらの勝間田 勝間田小学校 四 風さわやかに 吹くところ 若木は伸びる すこやかに 平和の光 仰ぎつつ われらもゆかん たくましく われら われらの勝間田 勝間田小学校	一 朝けに仰ぐ 高尾山 夕日に映ゆる 坂部川 みよや 無辺のけだかさを きげや 美妙のささやきを 二 熱心 勤勉 質朴を 村是としたる わが村の 平和の歴史 飾るべく 使命を負える われわれぞ 三 自然の愛に はぐくまれ 慈愛のひざに もたれつつ おしえのさとし 身にしめて いざや励まん 文のみち	一 光り輝く 海の朝 緑燃えたつ 山の朝 この恵まれし ふるさとの 土の心を学びつつ いざいざ行かん 逞しく われら榛中 榛中 榛中 榛原中学校 二 春の扉を たたくもの 若き未来を ひらくもの 白亜の校舎 ここに建つ 高き理想の 旗のもと 良き師と共に 今日もゆく われら榛中 榛中 榛中 榛原中学校 三 薫りゆかしき 丘の幸 稔りゆたかな 里の幸 郷土の誇り この栄え 父母の築きし 土の上 この手で明日の 種をまく われら榛中 榛中 榛中 榛原中学校
教育の特色	・「ハッピー」をキーワードにした経営構想 ・学びの転換「知識中心型」から「プロジェクト型」学習へ ・つながりを深める「ハッピータイム」 ・地域と連携したコミュニティ・スクールの実施。 ・義務教育学校を見込んだ校区4小学校との小中一貫教育の実施	・「スマイルハートいっぱい」が学校のキーワード ・「笑顔」「思いやり」あふれる学校づくり ・優しく、思いやりがあって周りの人から好かれる人づくり ・義務教育学校を見込んだ校区4小学校との小中一貫教育の実施	・子供にとって「明日も行きたい」学校 ・教師にとって「この学校で働きたい」学校 ・家庭・地域にとって「この学校に通わせたい」学校 ・義務教育学校を見込んだ校区4小学校との小中一貫教育の実施	・年間を4期に分けた「ステージ制」 ・令和型「仲よし学校」の実施 ・さかべしくさ の継続実施 ・義務教育学校を見込んだ校区4小学校との小中一貫教育の実施	・年間を5期に分けた「ロード制」 ・校内組織を5部に分けビルドアップの運営をめざした「スタッフ制」 ・キャッチフレーズ「榛中は未来の私の出発点」 ・生徒会5つの誇り ・地域と連携したコミュニティ・スクールの実施。 ・義務教育学校を見込んだ校区4小学校との小中一貫教育の実施